

岡山県 社会福祉

おかやまけんしゃかいふくし



この機関紙は、共同募金の
配分金によって発行しています。

2017
12
No.626



岡山県・岡山市民生委員制度 創設100周年記念大会



民生委員制度の元になる「済世顧問制度」が1917年に岡山県で創設されて100周年を迎え、11月9日岡山市内で記念大会を開催しました。県内の民生委員・児童委員等約2,000人が参加し、自らも地域社会の一員として成長していくことで、支え合いの輪を広げることを誓いました。

特集 平成30年度から福祉職員キャリアパス対応 生涯研修が始まります！

現場からの発信

社会福祉法人 旭川荘

赤い羽根共同募金

県社協ニュース

地域に必要とされる
障害者施設を目指して
～買物応援を通じた地域の見守り～

「ふくし」の仕事人たち

SELP 商品のご紹介



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>
Facebook: <https://facebook.com/fukushiokayama/>



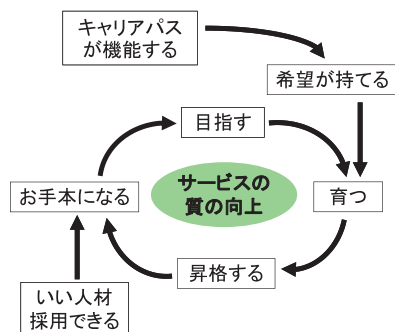
平成30年度から 福祉職員キャリアパス対応 生涯研修が始まります！

岡山県福祉人材センターでは、県内の福祉施設・事業所の職員を対象に、人材育成・福祉サービスの資質向上を目指し、研修を実施しています。中でも、人材育成の柱として重点を置いているのが「福祉職員生涯研修」です。業種・職種にかかわらず、あらゆる職員に求められる、組織活動を円滑かつ効果的に進めるための知識・技術（組織性）を学ぶ階層別の研修として実施してきました。

平成30年度から「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」として研修内容を一新し実施することとなりましたので、その背景や研修の内容等についてご紹介します。



本格的なキャリアパスの推進をめざす



「福祉施設におけるキャリアパス・人材育成研修」
講師資料より

現在、少子高齢化・人口減少が進み、福祉・介護ニーズが拡大・多様化する中、サービスの担い手を増やしていくことが必要となっています。

しかし、福祉・介護の現場では、人材の確保や定着が非常に難しくなってきたり、安定した質の高いサービスの提供が阻まれる状況に直面しています。このような中、人材の確保だけでなく、福祉サービスの質の確保にともなう人材の育成・定着のために、職場における職員のキャリアパスの構築が注目されています。

キャリアパスの必要性

キャリアパスとは、ある職位・職務に就くために必要な業務経験やどの程度の習熟レベルに達すれば、どのようなポストにつけるかなど、「法人や施設における職員のキャリアの進路・道筋」を明確化した人材育成制度であり、賃金体系と連動して構築されるものです。

職員個人にとっては、長期的な職業人生で自身がどうありたいか、「キャリアの進路・道筋を描くこと（キャリアデザイン）」が重要です。職場のキャリアパスと一体的になることで職員は仕事のやりがいを持って、育成・定着し、サービスの質の向上につながっていきます。

「キャリアパス対応 生涯研修課程」とは

本研修は、これまで福祉・介護サービス分野に共通する能力を開発するための基礎研修として実施してきた「福祉職員生涯研修」をキャリアパスに対応した研修に再編したものです。全国社会福祉協議会によって開発され、全国共通の研修として実施されています。

目的としては、福祉・介護職員が



今年度の福祉職員生涯研修の様子

自らのキャリアアップの道筋（キャリアパス）を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得することと、法人・事業所が主体的に職員のキャリアパスを構築し、これに沿った育成施策の確立や実施を支援することです。階層別研修なので「初任者」「中堅職員」「チームリーダー」「管理職員」において求められる役割や能力を学びますが、テキストの課題は各階層で同じです。

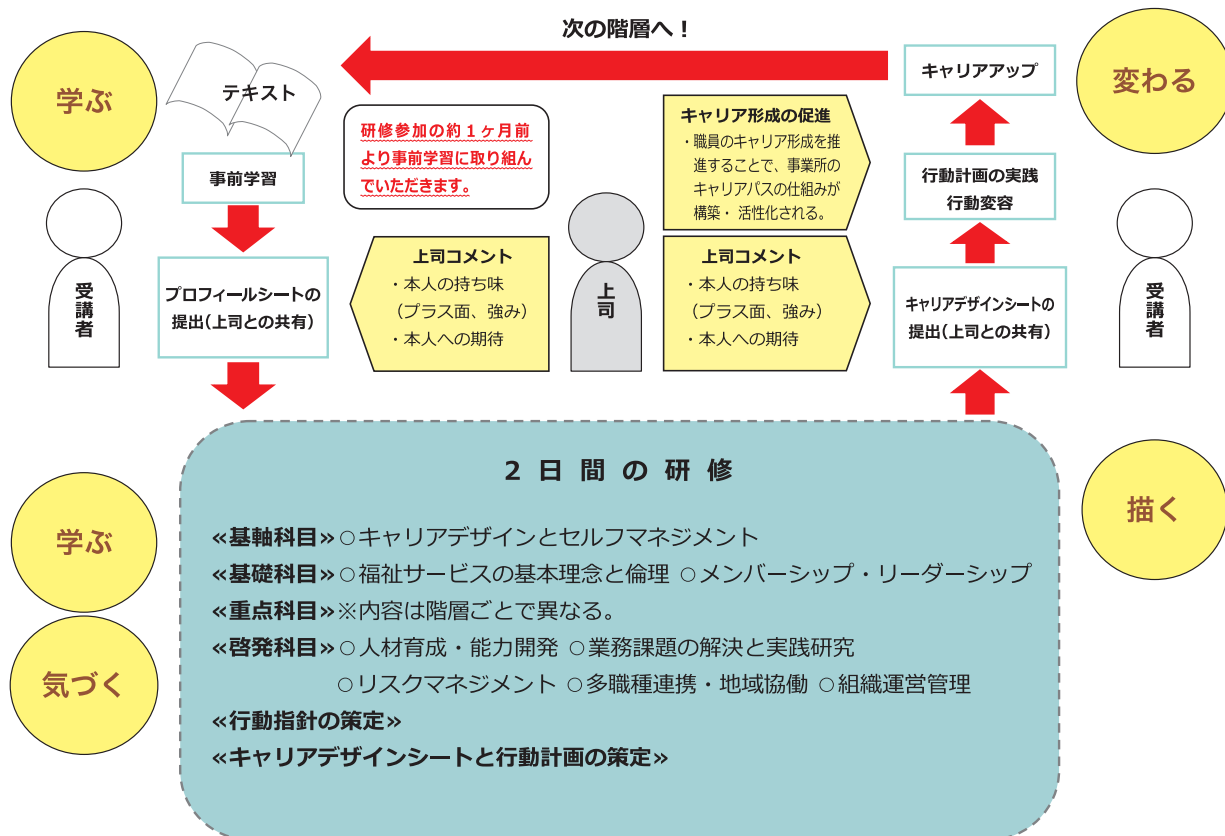
「キャリアデザインとセルフマネジメント」「福祉サービスの基本理念と倫理」「メンバーシップ・リーダーシップ」「人材育成・能力開発」「業務課題の解決と実践研究」「リスクマネジメント」「チームアプローチと多職種連携・地域協働」「組織運営管理」について学びます。

研修の最後では、受講者は自身が仕事を通じてやりたこと等【自己期待】と上司からの期待や現在のキャリアの中で求められる役割行動等【他者期待】を認識し、キャリアデザインシートにおいて5年後、10年後のキャリアビジョンを明確にし、具体化させるための行動計画を策定することが大きな特徴です。

成・能力開発」「業務課題の解決と実践研究」「リスクマネジメント」「チームアプローチと多職種連携・地域協働」「組織運営管理」について学びます。

本研修（下図参照）では、事前学習としてテキストを読み込み、事前課題及びプロフィールシートを作成することが必須です。上司には受講者本人の持ち味や期待についてコメントを記載し、共有化をはかっていたできます。その上で、受講者は2日間の集合研修に参加し、グループメンバーとの演習を中心に「学ぶ・気づく・描く変わる」のプロセスの中で、様々な学びや気づきを得ていきます。

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程のイメージ



研修課程コースと今後の開催予定

コース名	想定する受講対象者	研修内容（ねらい）	研修予定回数
①初任者	・新卒入職後3年以内の職員 ・他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員	・サービスの担い手、チームの一員としての基本を習得する。 ・福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する。（無資格者には資格取得を奨励する）	10～11月 【3日程】
②中堅職員	・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員 （入職後4年以上）	・中堅職員としての役割行動を遂行するための基本を習得する。 ・中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する。	7～8月 【2日程】
③チームリーダー	・近い将来その役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任・係長等に就いている職員	・チームリーダー等の役割行動を遂行するための基本を習得する。 ・チームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する。	6～7月 【2日程】
④管理職員	・近い将来その役割を担うことが想定される指導的立場の職員 ・現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員	・管理者としての役割行動を遂行するための基本を習得する。 ・管理者としてのキャリアアップの方向を示唆する。	8月頃 【1日程】

研修終了後も受講者は自身が描いたキャリアデザインを職場や上司と共有しながら、行動計画の実現に向けて、実践を行います。施設・事業所においては、受講者の

実践を支援し、職員のキャリア形成を推進していくことで、キャリアパスの仕組みの構築・活性化につなげていくことが期待されます。

「キャリアパス対応生涯研修課程」を活かした人材育成

次年度から始まるキャリアパス対応生涯研修課程のプレセミナーとして、9月6日に「福祉施設におけるキャリアパス・人材育成研修」を開催しました。全社協キャリアパス生涯研修課程運営委員会副委員長である（株）ナレッジ・マネジメント・ケア研究所の宮崎民雄氏に人材育成とキャリアパス構築について講義いただくとともに、先進的に法人内でキャリアパス対応生涯研修課程を取り入れ、キャリアパス対応人事処遇制度を推進している事例について、社会福祉法人クムレでは、宮崎氏を座長に法人内で「人材育成プロジェクト」を発足し、法人理念の実現とキャリアパス制度との融合を軸に、職員にとってわかりやすい制度への総合的な見直しははかられました。既にある様々なツール（役割基準、職務基準、人事考課表、目標管理表、OJTチェックシート）について、キャリアパス対応生涯研修課程の基本的な枠組と連動させ、人材育成体系を再構築された報告

がありました。

さらに本研修を受講する法人・事業所としてのメリットを挙げられ、本研修を基盤とした研修体系を構築することで、上司も部下も同じ枠組みで学ぶようになり法人内での共通認識をはかることができたこと、研修前後や階層が上がってからの職員の成長を職員自身も上司も同じツールで客観的に把握できるということを言及されました。

受講者からは、「キャリアパスは職員の評価というネガティブな捉え方をしていたが、職員のやりがいを引き出す良い仕組みだと思った」「来年度からの研修を上手く職場のキャリアパスに組み込みたい」といったご意見をいただきました。

来年度からの研修への期待も大きく、本会としても、受講される方が自身のキャリアデザインを描くことができ、職場の人材育成推進につなげていける研修となるよう取り組んでいきたいと思えます。

【研修に関する問い合わせ先】

岡山県福祉人材センター
Tel 086122613507

今年も12月1日から歳末たすけあい運動を実施しています！

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るようにと、全国一斉に歳末たすけあい運動を実施しています。

今年も皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

地域歳末たすけあい 12月1日(金)～12月31日(日)

N H K 歳末たすけあい 12月1日(金)～12月25日(月)

赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」を実施します！

このプロジェクトは、地域の様々な社会課題の解決に取り組んでいるNPO法人等と協働して、その活動に必要な資金を募集するものです。集まった募金は、寄付をされた方が指定した団体の活動費として、本会を通じて助成されますので、ご支援をよろしくお願い致します。

募金の募集期間は、平成30年1月1日～平成30年2月28日までです。

《プロジェクト参加団体（順不同）》

- ・社会福祉法人岡山いのちの電話協会
- ・公益社団法人被害者サポートセンターおかやま
- ・特定非営利活動法人子ども劇場岡山県センター
- ・認定特定非営利活動法人子どもシェルターモモ
- ・一般社団法人子どもソーシャルワークセンターつばさ
- ・特定非営利活動法人未来へ
- ・認定特定非営利活動法人ハーモニーネット未来
- ・特定非営利活動法人岡山市子どもセンター



詳しくは、岡山県共同募金会まで
問い合わせください。

岡山市北区南方2-13-1
きらめきプラザ内

TEL：086-223-0065

FAX：086-223-0083

●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画・製作

美術工房



公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)
FAX 086-271-4412

〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”



西日本自動車共済協同組合

お見積り、ご相談、無料で承りますので
お気軽にご連絡下さい！



岡山県支部 〒700-0927

岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F

TEL086-246-3355 FAX086-246-3375

【本部】福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL：092-441-5901

NJ730.1603.0250.999999



地域のことを考える一人の人間として生きる 本会監修の書籍が出版！記念フォーラムを開催



出版記念フォーラム（11/25）にて 編著者 著書を片手に
（左より 竹端 難波 森 西村 尾野）

このたび、本会監修の書籍『「無理しない」地域づくりの学校「私」からはじまるコミュニティワーク』（ミネルヴァ書房）が出版となりました。この本は、新しい形で地域福祉の担い手の発掘・育成をする本会の取り組み「無理しない地域づくりの学校」を軸に、行き詰まった福祉の限界をどう解きほ

ぐしていくのか、その可能性を福祉とまちづくりとの接点から切り開く内容です。

著者の一人である、尾野氏が、主婦やサラリーマンなどが空いた時間に地域づくりに取り組める機会と、「起業しなくてもよい塾」をベースに、「わがごととして地域の課題に取り組む新しい担い手」を各地で発掘し続けてきた実践をもとに、そのヒントを見出しました。

11月25日に開催した出版記念を兼ねた「地域共生社会を考えるおかやまフォーラム」には、県内外から多様な世代、機関から、約100名が参加しました。

福祉のことだけを考える専門職ではなく、地域のことを考える一人の人間として生きていますか？そんな問いを投げかける1冊です。ぜひ、読んでみてください。来期の学校への参加・見学もお待ちしています。

【問い合わせ先】

地域福祉部 地域振興班

TEL 086-2226-2835



「無理しない」地域づくりの学校

「私」からはじまるコミュニティワーク（ミネルヴァ書房）

監修／岡山県社会福祉協議会 編著／竹端 寛・尾野寛明・西村洋己
（価格：2,500円（税別））

～まちづくりと福祉は接点を持てるのか？福祉の「枠組み外し」実践編！～

制度やカリスマリーダーに頼るのではなく、自分たちの地域を自分たちで変えていくためには、どうすればいいのか。地域福祉とまちづくりはどのような関係にあるのか。人口減少社会の到来を背景に、地域の活性化が地方・都市部を問わず、最優先事項になってきた。これまで地域を変えるために、無理をしてきた（させてきた）反省から生まれた、私が変わらないと地域は変わらない！を合言葉に、「私」からはじまる地域づくりの本。

福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で
困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

Ai あい社会保険労務士法人

☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子
〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13

あい社会保険労務士法人

検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！
メルマガは HP からお申し込みください。

岡山県における社会福祉法人による 地域公益的取組に関する事業説明会を開催

去る8月31日(木)、県社協に事務局を置く種別協議会役員並びに市町村社協職員、県民児協・県共募関係者及び県職員が集まり、「オール岡山」での地域公益活動の推進に向けた事業説明会が開催されました(主催・岡山県社協地域公益活動推進研究会)。

まず、地域公益活動推進研究会から県域センターの設立に向けた事業説明を行いました。続いて、美作大学小坂田稔教授より、「オール岡山」での地域における公益的な取組に向けて「今、社会福祉法人に求められていること」と題して講義をいただきました。その後の実践発表(下枠参照)では県内3箇所からの取組報告の後、小坂田教授からポイントを総括いただき、地域における公益的取組の推進イメージを共有しました。

参加者の意見交換では、「社会福祉法人の本旨に立返り、それぞれの強みを生かしながら一体となって取り組んでいきたい」「社会福祉施設と社協がお互いに気軽に声をかけあえる関係で取組を進めていきたい」等の前向きな声をいただき、「オール岡山」の取組に

向けて、
気運が高
まったこ
とが感じ
られまし
た。

地域公
益活動推
進研究会
では、種
別協議会
役員等の
参画のもと、県域の「岡山県地域
公益活動推進センター(仮称)」の
H30年設立に向けた具体的な検討
協議を進めています。



・地域公益活動の実践発表者

- ①総社市社協 石原寛大氏
(特養)さくばらホームと総社市生活困窮者
支援センターの連携によるひきこもり支援
対象者の就労準備支援の取組
- ②(社福)クムレ 財前 亘氏
児童福祉施設で実施している「子ども食堂
(地域の居場所づくり)」の実践
- ③美作お助け隊事務局
(美作市社協) 天野心平氏
市域における社会福祉法人等のネットワー
クづくりの取組

2018年版岡山県福祉手帳のご案内

県内の福祉施設・団体名簿(住所・電話番号)や社会福祉法令等を掲載した「岡山県福祉手帳」を販売しています。福祉関係者はもちろんのこと、福祉関係者と連携・協働した事業や取り組みを考えている企業・団体等の皆様にも広くご活用いただける内容となっています。ぜひこの機会にお買い求めください。

- ◆規格: 横85mm×縦144mm/カバー仕様
- ◆価格: 600円(税込) ※県社協会員は送料無料。

【問い合わせ先】

岡山県社会福祉協議会 総務企画部
TEL: 086-226-2822 FAX: 086-227-3566
<http://www.fukushiokayama.or.jp/about/book/>

福祉の就職総合フェア冬のご案内

福祉の人材を求める事業所等と、福祉職への就職を希望する方との面談の場を設け、福祉人材の確保を目的に開催します。

- ◎日程: 平成30年2月10日(土) 12:00~16:00
- ◎場所: 岡山ロイヤルホテル
- ◎参加方法: 事前申込不要、参加無料、履歴書不要、服装自由
- ◎内容: ◆福祉の職場1分プレゼンテーション
◆福祉の職場面談会
・面談コーナー
・資格、就職支援相談コーナー
・就活応援コーナー(面接力アップ、メイクアップ)

【問い合わせ先】

岡山県福祉人材センター TEL: 086-226-3507

社会福祉法人の 会計を完全フォロー!



- ・内部統制の向上に対する支援
- ・事務処理体制の向上に対する支援
- ・指導監査ガイドラインチェックサービス



- ・記帳代行サービス
- ・試算表チェックサービス
- ・顧問契約サービス

お困りのことがあれば今すぐ!

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

0120-747-824

〈受付時間〉9:00~17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>
〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10

初回相談料
無料!



SCB
社福サポート
いしはら

岡山県社会福祉協議会会長表彰・感謝

(敬称略・順不同)

◎済世賞

高橋 昌文

◎民生委員・児童委員功労者

石井 道子	森岡 正明	佐藤 美千子
能登原 源次郎	竹田 照美	福田 強
峠田 良子	津郷 正雄	田中 英子
若狭 尚三	中野 路子	西山 芳子
仲矢 武夫	田渕 廣美	小川 哲子
藤原 亮子	片山 鈴子	藤本 壽美子
藤原 律子	旭 一世	森安 孝子
藪田 宏治	山本 花子	山本 洋子
石田 美恵子	河上 早苗	安本 美喜男
浅野間 孝子	近藤 直人	林 和児
赤木 昌子	平松 洋子	山田 實雄
岡田 清	下橋 昌子	逸見 知子
林 節子	長岡 敦子	矢吹 大美
宮本 定光	飯田 純子	草地 之治

◎優良社協・団体

岡山市社会福祉協議会西大寺支部
福島地区社会福祉協議会

◎社会福祉施設功労者

古原 一恵	(旭川保育園)
山内 康雄	(旭川学園)
清水 裕江	(かわかみ療養園)
杉安 真矢	(みどり学園)
平石 操	(旭川児童院)
新見 芳枝	(竜王保育園)
見村 孝子	(ますみ荘)
沼 登貴子	(愛和荘)
高橋 千春	(愛和荘)
平井 ちえ子	(愛和荘)
森本 佐代子	(ココロみのり)
池田 澄子	(とさわ園)
奥 恵子	(愛和荘)
稲垣 久子	(城東保育園)
大村 昌代	(みのり共同生活事業所)

松永 秀美	(愛和荘)
林原 郁恵	(久米こども園)
池本 大二	(イーエスサウスヒルズ)
小林 順子	(愛和荘)
内田 一郎	(ライフみのり)
中島 和子	(ニュー三楽園)
延原 良純	(多機能型事業所みぞぐち)
安部 久仁子	(ワークセンターそうじゃ)
川添 浩之	(楡山荘)
牧原 美恵子	(真庭市立河内こども園)
山本 京子	(楡山荘)
増田 桂一郎	(関谷ワークセンター・わけ)
秋山 充	(吉備の里なでしこ)
黒瀬 真寿美	(吉備高原清和荘)
富山 紀子	(吉備の里なでしこ)

◎社協・団体功労者

小田 昌代	(岡山市社協)
中山 美江	(高梁市社協)
福本 寿美子	(新見市社協)
田村 正明	(赤磐市山陽地区身体障害者福祉協会)

神野 馨	(倉敷市社協)
井上 晃宏	(高梁市社協)
生熊 裕治	(新見市社協)

◎社会福祉協助者(感謝)

徳山 孝義	小松原 静香	山河 フミ子
河上 美代子	筒井 美智子	佐藤 義子
長安 昭男	松本 利夫	海崎 恵
山崎 智里	青山 洋子	川口 美幸

朗読ボランティアグループふらここ
演劇ボランティアサークル 劇団「生きる」
高梁1-南配食ボランティア おはなしの木
関川地区ふれあい友の会 たんぽぽの会
給食ボランティアグループ市場撫子の会

萬一座	津山奇術同好会
くすのき会	えほんのびっくり箱
めだかの学校	建築工房 高梁川
絵手紙ボランティアやまびこ	

福祉・介護職員対象

電話・来所相談

出張講座のお知らせ

岡山県福祉人材センターでは、福祉・介護職に就く職員の方の働きがいを与えるため、電話・来所による何でも相談、出張講座を開催しています。

気軽にお問い合わせください。

仕事の悩み何でも相談

◎日時 毎月第2・4木曜日
午後1時～午後4時

◎相談方法 電話、来所にて

※来所の場合は電話予約必須。

◎費用 無料

職場の定着力アップ出張講座

◎日時 月3回程度

◎内容 ご希望の講座、個別相談

◎対象 福祉・介護サービス事業を実施している法人、事業所

◎予約方法 所定の用紙をファックスで送信

※用紙はホームページからダウンロードできます。

◎費用 無料

【問い合わせ先】

岡山県福祉人材センター

TEL 086122613507



社会福祉学科

通信課程

願書受付中

福山でスクーリング 働きながら学ぶ

穴吹医療福祉専門学校

福山 穴吹 社会福祉 検索

〒720-0052 広島県福山市東町 2-3-6

TEL 084-931-3325

amfshfk-info@anabuki.ac.jp

①第29回社会福祉士国家試験合格率 **50.0%** (全国平均 25.8%)

②仕事との両立が可能な受講システム

③常勤スタッフによる迅速回答システムを採用

④隙間時間を有効活用できる「合格アプリ」を新導入

⑤無料の国試直前対策講座付き

JR 福山駅北口を出て、東へ、東7番ガード北を左折 50m (徒歩約 8 分)

平成29年度 岡山県総合社会福祉大会 開催

去る10月5日(木)、岡山市市民会館にて、平成29年度岡山県総合社会福祉大会が開催されました。

当日は、多年にわたり社会福祉の向上に尽くされた方々に対し、岡山県や岡山県社協をはじめとする福祉団体より感謝の意を表するため、表彰式典が行われました。式典では、受賞者総勢360名・52団体のうち、各表彰の受賞代表者に対し、表彰状と記念品が授与されました。



県社協岡山岡会長より済世賞を授与



篠原菊紀さんによる特別講演

また、特別講演では、脳科学者の篠原菊紀さんをお招きし、『加齢に負けない脳はこうすれば鍛えられる』と題して、ご講演をいただきました。

篠原さんからは、脳のメモ帳とも言われるワーキングメモリを使う脳トレも交えながら、脳を鍛える方法についてお話いただきました。

なお、岡山県社協会長表彰並びに、感謝の受賞者は、8ページのとおりです。受賞者の皆様、おめでとうございます。

第30回全国健康福祉祭あきた大会「ねんりんピック秋田2017」が開催

60歳以上の方々を対象とした「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」が今年は9月9日から12日までの4日間、秋田県内の12市5町で開催されました。

岡山県からは147名の選手が参加し、8日(金)に岡山空港国際線出発ロビーで結団壮行式を行った後、秋田に出発しました。



総合開会式入場行進の様子

9日(土)には、秋田県立中央公園県宮陸上競技場で総合開会式が行われ、10日(日)からは、種目ごとの会場で交流試合が行われました。

岡山県からは20種目に22チームの選手が出場し、7種目で3位以内に入賞し、12種目で16位以内に入賞しました。来年度は富山県で開催されます。

岡山県選手団の主な表彰種目と成績

種 目	成 績	
マラソン	2 位	個人種目 60～69歳 5km 女子の部
	3 位	個人種目 70歳以上 10km 女子の部
水 泳	2 位	個人種目 80歳以上 25m平泳ぎ 女子の部
サッカー	優勝	シニア岡山F.C 第Pブロック
ソフトバレーボール	3 位	桃太郎 第1位グループ 第2ブロック
ウォークラリー	優勝	瀬戸のめばる
軟式野球	準優勝	倉敷フレンズ 藤里町会場

「地域に必要とされる 障害者施設を目指して」

～買物応援を通じた地域の見守り～

社会福祉法人 旭川荘
(指定障害者福祉サービス事業所 望の丘ワークセンター)

社会環境の変化に伴い、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。
このような中、改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の本旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。
今号では、社会福祉法人 旭川荘の障害者施設が実施する、中山間地域での買物応援の取組について、同法人、望の丘ワークセンターの宮崎施設長にお話を伺いました。

地域への恩返しとして、自分たちにできることを考える。

望の丘ワークセンター（以下、望の丘という。）は、高梁市川上町の山間に位置し、障害福祉サービス事業所として、就労継続支援B型や共同生活援助を行っています。ここに住む方々は、高梁市中心部まで行くにも30～40分かかり、公共交通機関も少なく、買物に不便を感じていました。そのような中、元々、市内でも高齢化率が高いこの地域の商店が、2年前に閉店してしまいました。そのことで、地域の方は生活に困っているのではないだろうかという声が職員から上がり、本施設でもやれることはないか、話し合いが始まりました。

いざ始まったものの、そもそも、当施設は障害者の支援を行うこと

が目的の施設で、地域のために何ができるかわからないし、今現在余力のある職員なんているわけはないし。その中で皆が「施設を育ててくれたこの地域に恩返しをしたい」という思いが共通していたことを確認することができました。



▲「地域に恩返しをしたい」という思いを話していただいた宮崎施設長。

結論の出ないまま、話し合いは進んでいきましたが、やれることがわからないなら、まずは地域の方に聴いてみようということ、施設がある地区の会合に初めて参加。不安だらけでしたが、自分たちの地域への思いを直接伝えることができ、住民だからこそ知っている地区の現状について膝を突き合わせて話をするのができたことで、具体的な取組へと進み、現在に至っています。

地域の声を反映した
取り組みの概要について

現在、主力商品の木綿豆腐（以下、「のぞみとうふ」という。）（写真参照）を週2回作り、地域へ配達しています。その際に、家庭で不足がちな日用品も一緒に配達する買物応援の取組が、上記の話し合いで始まりました。

面倒な登録は不要で、電話でも口頭でも気軽に注文が可能。トイレトペーパーや洗剤などの日用品の他、缶コーヒー等を1個からでも配達しています。あわせて配達の際に、ご近所を含めた安否確認も行っています。つい顔だけ確認するつもりが、気づいたら話し込んでしまうこともしばしば。いつも一緒に配達する

施設利用者の顔が見えないと、逆に体調を気遣ってもらったりすることもあります。



▼日用品の一部



◀ 主力商品の『のぞみとうふ』。



▲ 今日も施設利用者(左: 東元さん)と一緒に元気をお届けします(右: 川上さん)。

「のぞみとうふは、とても風味が良くて毎回買っています。そのついでに、ちよつと足りなくなつたものも届けてくれるので、本当に助かっています」と言うのは、のぞみとうふの20年来のファンで、日用品も購入している川上さん。豆腐に使う大豆は、地区にある耕作放棄地を借り受けて、栽培しています。地区にある使っていない畑を福祉に役立ててくれて、助か

のぞみとうふの大ファン。
常連客「川上さん」の喜びの声

配達する日用品は、地区の方々からのリクエストもあり、約30商品と、充実のラインナップとなっています。

地域に根付いた施設を目指して

っているとも言われていました。また、「望の丘は、この地区には欠かせないです。地区に元気が戻ってきたので、本当に感謝です。」と。

障害者施設というと、地域から特別な存在として見られ、外から見ても何をしているのかわからないといった印象を持たれる施設もあると聞きます。こちらが地域に向けて活動していかないと、いつまで経っても障害者の理解も広がっていかないと感じています。今回の買物応援の取組は、商店の閉店をきっかけに始まりましたが、そのおかげで地域との距離は縮まり、関係は深まったと感じています。できることから始めた取組ですが、地域の方と一緒にできることも増える気がしています。今まで地域に支えられっぱなしのこの施設が、これからは支えられるだけでなく、地域の方と連携し共に支え合い、共に地域を盛り上げて行きたいと考えています。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 旭川荘
望の丘ワークセンター

高梁市川上町上大竹1231
TEL 0866-148-3080

平成29年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	2,000万円	2,000万円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	200万円	200万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	20万円	20万円
	うち現金補償限度額(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	人格権侵害(期間中)	500万円	500万円	500万円	500万円
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	死亡10万円 後遺障害0.3~10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡10万円 後遺障害0.3~10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円	
	被害者対応費用(1名につき)				
	傷害見舞費用				

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		
定員		基本補償(A型)
基本補償(A型)	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用(B型)	基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



です。
充実した補償と
割安な保険料

スケールメリットを活かした

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆ 29年度新設 看護師の賠償責任補償(プラン1-①オプション2)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

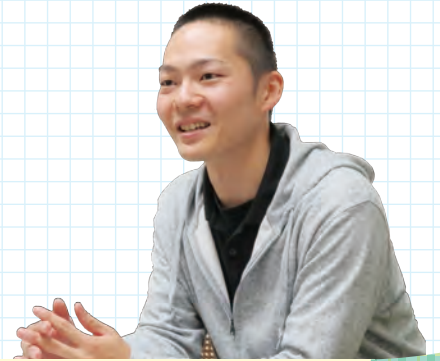
取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

『ふくし』の 仕事人 たち



本会の会員である施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



多機能型事業所 ユートピア
吉原 久善 さん

①「ふくしの仕事」をはじめたきっかけは？

もともとは建築関係の勉強がしたくて大学へ入学しましたが、その大学が建築と福祉を両方学べる学校で、福祉の講義を受けていくにつれて、興味を持ち、福祉分野で仕事をしてみたいと考えるようになりました。

②今、主にどんな仕事をしていますか？

就労継続支援B型事業所で、木工製品の作成や企業から委託されている商品の作成、草刈りなどを通所された利用者と一緒にしています。

当事業所は、特に、地域や企業との関係を大切にしており、企業が地域向けにお化け屋敷を開いた際は、利用者、企画段階から参加させていた

だき、小道具の作成や当日のスタッフとして活躍しました。

その他、利用者の余暇支援や作業以外の楽しみのために卓球やソフトバレー、軽スポーツなどのスポーツプログラムの提供等を行っています。

③仕事を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください

企業から、地域にある山の間伐作業と一緒にしないかと声をかけられました。作業は月に1度、朝から夕方まで山の中に入り、のこぎりで木を切り倒したり、丸太を運んだりと普段経験することのない作業を行いました。様々な作業を通して、利用者の方と「あの時こんなことあったよね」と話をして、とても印象に残

る良い思い出になっています。今では、自分たちが整備した山が市街地の子どもたちの校外学習の場として活用されています。この間伐作業を行ったことで、企業との結びつきが強まり、木工作業の委託にも繋がりました。直接何かの役に立ち、さらに次に繋がっていることが実感できたことは貴重な経験でした。

④一週間休みがとれたら何をしますか？

基本的に休日はのんびり過ごしています。毎年、家族で北海道へ旅行に行っています。北海道、最高です！

⑤今後、どんな「仕事人」になりたいですか？

利用者と共に働き、共に笑い、時には一緒に涙を流しながら同じ時間を過ごす中で、「今日も楽しかった。明日も行こう」、「ユートピアに来て良かった」と思ってもらえる仕事人になりたいです。

これからも来所された方の一日が笑顔で始まり、笑顔で終われるように、人間味のある支援を心掛けていきたいです。

機関紙
「岡山県社会福祉」への
ご意見・ご感想を
お寄せください！

ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にSELF商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■ 郵送
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
きらめきプラザ3階
岡山県社会福祉協議会 広報班

■ FAX
086-227-3566 まで

なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

NPO 岡山けんかれん
就労継続支援B型事業所 ふぁみりお

『こんにちは！私たちは就労継続B型事業所「ふぁみりお」です。日替わりメニューで、お米は岡山県産のあけぼのを使用した、ヘルシーさにこだわった、野菜たっぷりの手作り弁当の販売や、児島のデニムや帆布などを使った手芸品なども作っています。元気いっぱい、笑顔のスタッフが目印です。』

問い合わせ先
NPO 岡山けんかれん 就労継続支援B型事業所 ふぁみりお
〒700-0973 岡山市北区下中野246-4 TEL: 086-259-1086 / FAX: 086-259-1087

●商品名 ヘルシー日替わり弁当
●価格 400円(税込)
●内容量 主菜、副菜2種類、サラダ、おつけもの、主食のごはん
●賞味期限 昼食用のみ